

6年 4月 17日

「創意と活力」のある学校づくり推進事業報告書

春日井市立 西部中 学校

校長 川地 正晃

事業テーマ	地域と地域の架け橋となる活動 ～部活動の公開活動を通して～	
取組の目的	・コロナ禍で地域と地域、地域と学校、地域内でのつながりが薄れつつある。西部中学校の部活動の発表等を通して、地域に教育活動や西部中学校のよさを知ってもらったり、理解してもらったりするとともに地域間でのつながりが深まる機会となるようにする。 ・小学生にも中学校での活動を見てもらう機会として、中学校へ進学する不安を取り除いたり、意欲付けにつなげたりする ・中学生にとっても見てもらう機会を設定することで意欲付けや自信をもたせることにつなげる	
区 分 (○印を付ける)	○新規事業・継続事業（総事業年数 3年間、1年目）	
継続事業の場合、昨年度の課題を踏まえて対応した内容		
事業名	事業内容	実施時期
地域と地域の架け橋となる活動	文化部の活動として、吹奏楽部・合唱部が校内でのコンサートだけでなく、公共施設等の学外で行うコンサートや訪問発表を行ったりする。 【地域での発表の場】 「地域ふれあいコンサート」「訪問演奏会」「地区敬老会」「地域の芸能祭」「スプリングコンサート」等	9月～3月
取組の成果 中学校の教育活動やよさを知っていただく良い機会となった。また、その場には小学生も多く訪れており、中学校を身近な存在として認識することに繋がる場を提供することができた。生徒たちも、普段の活動では味わうことのできない達成感を得ることができた。		
課題 部活動としての交流の機会として計画・実施したため、部活動を活動の軸とするなら、平日における地域との連携の方法など、今後の部活動の在り方によって地域との関わり方を模索していく必要がある。		